

第 1 1 2 回
沖縄地方交通審議会
船員部会 議事録

平成 30 年 2 月 22 日 (木)

沖 縄 総 合 事 務 局

第112回沖縄地方交通審議会船員部会

日 時 平成30年2月22日（木）14時00分
場 所 沖縄総合事務局 5F 聴聞室兼会議室

出席者：

公益委員	宮里委員、儀部委員、春田委員
労働者委員	大崎委員、柴田委員、屋比久委員
使用者委員	宮城委員、大城委員

沖縄総合事務局	大城課長、島袋調整官 宮城補佐、大村係長
---------	-------------------------

議事次第

○開 会

○議 事

1. 第111回船員部会の議事録承認について
2. 管内の雇用状況等について
3. 意見交換

○閉 会

（配付資料）

1. 第111回船員部会の議事録（案）
2. 船員職業紹介実績等一覧表（平成30年1月分）
3. 平成30年度船員部会開催予定表（案）
4. 沖縄地方交通審議会船員部会構成員名簿（事務局含む）

宮里部会長

定刻でございますので、第112回船員部会をはじめさせていただきます。

本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局よりお願ひします。

事務局（大村係長）

出席状況の御報告の前に、新委員の紹介をさせていただきます。昨年11月に人事異動のため辞任願いのありました姫路委員の後任といたしまして、1月31日付けで沖縄地方交通審議会臨時委員に任命され、2月5日付けで船員部会臨時委員に指名されました全日本海員組合沖縄支部次長の柴田哲也委員でございます。

柴田委員、一言御挨拶よろしくお願ひします。

柴田委員

姫路委員の後任ということで今回から参加させていただきます。まだまだ未熟なところも勉強不足のところもあるかもしれませんのが、よろしくお願ひいたします。

事務局（大村係長）

柴田委員、ありがとうございました。

それでは、本日の出席状況ですが、公益委員3名、労働者委員3名、使用者委員2名が出席されており、船員部会運営規則第9条の規定により定足数を満たし、有効に成立していることを御報告いたします。

続きまして、配付資料の確認をさせていただきます。

（配付資料の確認）

宮里部会長

それでは、初めに第111回船員部会の議事録の承認について、お諮りします。

お手元に配付されています議事録を御確認ください。

議案のとおり承認してよろしいでしょうか。

各委員

（「はい」）

宮里部会長

では異議なしということで、承認されたものといたします。

続きまして、議事2の「管内の雇用状況等」につきまして、事務局に説明をお願いします。質問は、最後に受け付けたいと思います。

事務局（宮城補佐）

平成30年1月分の管内雇用状況等の概要について御報告いたします。

●求人状況について

新規求人数は6件でした。前月に比べ1件増加、また、前年同月に比べ5件減少となっております。

月間有効求人数は11件でした。前月に比べ1件減少、また前年同月に比べ9件減少となっております。

月間有効求人数11件の内訳は、商船等11件となっております。

月末未済求人数は6件でした。

●求職状況について

新規求職数は9名でした。前月に比べ4名増加、また、前年同月に比べ3名増加となっております。

新規求職数9名の内訳は、商船等9名となっております。

月間有効求職数は16名でした。前月に比べ6名増加、また、前年同月に比べ2名増加となっております。

月間有効求職数16名の内訳は、商船等16名となっております。

月末未済求職数は12名でした。

●成立状況について

1月は0件でした。

●求人倍率について

1月の月間有効求人倍率は、0.69倍でした。前月に比べ0.51ポイント減少、また、前年同月に比べ0.74ポイント減少となっております。

●新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

1月の新規求職者9名のうち離職者6名の退職理由は、船舶所有者都合等2名、自己都合4名となっております。船舶所有者都合等2名のうち、1名は定年、1名は期間満了となっております。

離職以外の方3名の求職理由は、就業中に転職を希望する者3名となっております。

新規求職者が所属していた会社所在地は、管内が5名、管外が4名となっております。

●失業等給付支給内訳について

基本手当受給者実人員は1名、支給延べ件数は2件で、基本手当支給金額は290,192円でした。

その他、再就職手当の支給が1件あり、再就職手当給付額は496,776円でした。

総支給額は786,968円でした。

以上、管内雇用等状況の概要の説明を終わります。

宮里部会長

はい、ありがとうございました。では、ただいまの説明について、何か御質問ございますでしょうか。

大崎委員

3ページの月間有効内訳表と4ページの月末未済内訳表の中で、甲板部の月末未済求人がなくなっている状況がありますが、これはなぜですか。

事務局（大村係長）

月間有効求人の中には、紹介期限満了の求人も含めています。今回の場合は、甲板部の未済求人がありませんでしたので、このようない形になっています。

大崎委員

わかりました。未成立で紹介期限満了の場合は、新たに求人票を提出しないとこの表には出てこないということですね。

事務局（大村係長）

そうです。求職の場合も同じです。

宮里部会長

紹介期限が切れた後、就職するまで求職票を提出しないといけませんか。

事務局（大村係長）

紹介期限以降については、御本人の判断になります。特に紹介を希望しないということであれば、求職票を提出する必要はありません。

宮里部会長

わかりました。

大崎委員

20歳未満の求職者4名についてですが、この方たちはどの船に乗りたいわけですか。

事務局（大村係長）

まず、甲板部の部員2名については貨物船と旅客船になっています。機関部の部員2名については、貨物船となっています。

大崎委員

水産系高校を卒業したという方ではないわけですね。

事務局（大村係長）

甲板部は、旅客船が水産系高校本科卒業の方で、貨物船が普通高校卒業の方です。機関部は2名とも水産系以外の高校卒業者となっています。

大崎委員

工業高校ですか。

事務局（大村係長）

そうです。工業高校です。

大崎委員

ありがとうございました。

宮里部会長

ほかにありませんか。

では、続きまして議事3の「意見交換」に移りたいと思いますが、何かございますか。

大崎委員

1月31日に沖縄支部として、沖縄県と県議会に対して沖縄で開催しました全国大会の報告をしました。その中で、沖縄水産高校の定員拡大などの申入れをおこないました。

また、沖縄県実習船の代替建造についても検討が進められていますので注目していきたいと思います。

以上です。

宮里部会長

新しい船を建造するということですか。

事務局（大城課長）

そうです。現在の実習船の代替船です。

大崎委員

定員拡大に向けての動きです。

宮里部会長

わかりました。

他にないようでしたら、事務局から連絡がありますのでお願ひいたします。

事務局（大村係長）

資料3の平成30年度船員部会予定表（案）を御覧ください。今年度と同様に毎月第3木曜日で作成していますが、平成31年3月につきましては、第3木曜日が休日のため第2木曜日で設定していますので御注意ください。現時点では御都合のつかない日などがありましたら3月9日金曜日までにお知らせください。

来月の船員部会は、3月15日木曜日に5階海技試験室で14時から開催します。開催通知につきましては準備が整い次第お送りしますので、出席できない場合は大村のほうまで御連絡お願ひします。

また今回の議事録は作成次第メールで照会させていただきます

ので、御確認よろしくお願ひします。

宮里部会長

それでは、本日の部会はこれで終了したいと思います。